

ちまき

育児大好き

かしわ



トト新聞

5月号

こんにちは、今月は「こどもの日」ですね！

男の子の健やかな成長を願う行事・・・とされていますが、今は男女ともに祝う日になってきていますよね。“こいのぼり”に“新聞のかぶと”、りりしい顔の“5月人形”。しかし子どもの楽しみは“かしわ餅”“ちまき”を食べる事になってしまうんですよね(笑)自分が小さい時は、両親に新聞のかぶとを作ってもらった記憶がありますが、皆さんもお子さんにかぶとを折ってかぶせてあげてみてはどうでしょうか？きっとすごく可愛いですよ



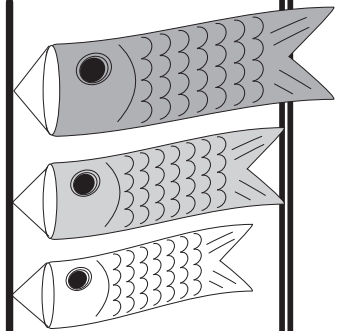
あと忘れちゃいけないのが「母の日」！パパさん忘れてないですか？

母の日は5月の第二日曜日ですよー！ママさんは何も言わないけど待ってますよー！さ、母の日が楽しみですね(笑)

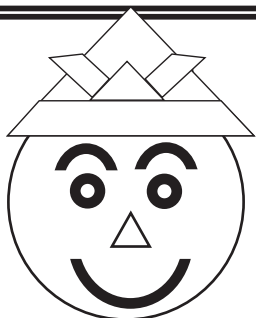


MENU

- ★ ベビーマッサージ教室にに行ってきました！<PART2>
～赤ちゃんとお母さんが通じ合うことを実感～
- ★ 【育児お役立ちコラム】パパ大豆の「ネクタイとっておんぶひも」
～「ほどほど」というのが子育てのコツ～
- ★ パパ大豆の子育て豆知識
～脳の発達と食～
- ★ 子育て雑感
〈のろくてもかまわない〉
- ★ 「楽しむ子育て」を始めた方たちからの声
～たくさんいただく「うれしいお声」のほんの一部をご紹介！～
- ◎ 「楽しむ子育て広場」「トイフォーベビー」のご利用案内
～赤ちゃんに「旬のおもちゃ」を与えたいと思ったら……～



パパ大豆の「子育てひとこと語録」



子どものために今やってあげられる「最高のこと」。それは、いっぱい相手してあげること。いっぱい遊んであげること！それに尽きるんじゃないかな～

パパ大豆

■育児大好きワイワイ新聞 発行の主旨

「育児が楽しい」と思える気持ちを、多くの育児にたずさわる人たちと共有できたら、もっと育児が楽しくないと思いますか？
「わたしの子育て、これでいいのかしら？」といった悩みや不安を誰かに話し、「そういうの、あるある」と共感してもらえただけで気持ちが少し楽になる・・・なんてことはないですか？「育児大好きワイワイ新聞」は、今よりもっともっと育児を楽しんで、育児を大好きになってもらうために、発行していきます。なので、読者のみなさまも、どしどし「お声」をくださいね！育児の中でうれしかったこと、悩んでいること、ご意見、ご感想なんでもけっこうです。その「みなさまからの声」を、今後の編集に生かしていこうと思っています。

【ベビーマッサージ教室に行ってきました！<パート2>】

こんにちは、パパ大豆こと廣島です。

先月だけでは書ききれなかったことがあったので、パート2として、今月も、ベビーマッサージについてです。

そもそも、ボクがなぜベビーマッサージに興味を持ったのかってということなんですが、これが自分でもハッキリとわからなかったんです。たまたまベビーマッサージ関連の雑誌の取材を何冊かお受けして、それを機に、直感的に「ベビーマッサージについて、もっと知りたい」って思って、本を読んだりして勉強したんです。

先月、ベビーマッサージ教室を見学したときに、その理由が、ハッキリとわかりました。それは、ボクがおもちゃ、特に僕が開発した絵本とポスターに対して求めているものと、ベビーマッサージが与えてくれるものが、基本的には同じだったからなんです。

ボクが、発達研究に基づいたおもちゃを扱っている理由は、赤ちゃんとのコミュニケーションが、とりやすい、赤ちゃんの反応を見ることが出来る、赤ちゃんを楽しませることによって、お母さん(お父さん)も幸せな気持ちになれる。だから、発達研究に基づいたおもちゃを扱っているんです。

そして、その考えをすべて反映させて作ったのが、「パパ大豆の赤白黒絵本とポスター」なんです。なので、こうしたボクのおもちゃに対する根っこの考え方と同じ考えが、ベビーマッサージの中にあつたから、なんとなく、興味を持ったんですね。そして、それを確かめるために、教室に足を運んだのだと思います。

同時に、教室に来ていたお母さんの話を聞く中で、感じた事もありました。それは、あるお母さんのこんな言葉から感じた事です。「普段は、あんまりベビーマッサージをできてないんです。なかなかまとまった時間がとれなくて。でも、こうして教室に来れば、その時間集中して出来るから、こうした教室はとってもいいですね。」

このお母さんは、フルタイムで仕事をしてみえて、こんど9ヶ月になる赤ちゃんは、保育園の未満児クラスに預けているそうです。パパ大豆のうちも、妻はフルタイムの仕事をしているので、このお母さんの「時間がない」という気持ちは、痛いほどわかりました。そして共感できました。

でも・・・それと同時に、せつかくこのステキな「ベビーマッサージ」という営みに出会えたんだから、日常的に毎日出来ないのは、勿体無いなって思いました。少しの時間でも、毎日やることの方が、僕はいいように感じました。

そんな事を思いつつ、教室を見学させてもらって、ますますベビーマッサージに興味を持ちました。そして、このベビーマッサージを、一人でも多くの人に知ってもらいたいな～、って思いました。なので、これから、ベビーマッサージを知ってもらえるような記事を、この新聞で書いていこうと思います。

ベビーマッサージって、先月号の最初で「いろんな流派がある」という話をしたんですが、確かに、どこを重要視するかによって、やり方も違ってくると思いました。だから、ベビーマッサージについての今回書いたコラムや、これからこの新聞の中でお伝えしようと思う内容は、実際の協会が主催するベビーマッサージやインファントマッサージとは、違うところがあると思います。そこは「パパ大豆式ベビーマッサージ」として、理解しててくださいね！

【育児お役立ちコラム】 パパ大豆の「ネクタイとっておんぶひも」

このコラムは、パパ大豆の育児日記「ネクタイとっておんぶひも」の過去のトピックからピックアップしてお届けしています。

<「ほどほど」というのが子育てのコツ>

「ほどほど」という言葉、どっちつかずで、わかりにくい言葉ですね。

でも、子育て(特に乳幼児期)には、とつても大事な「さじ加減」で、パパ大豆は、子育てにおいて迷ったときは、「ほどほど」という中間点を意識して選ぶようにしています。

世の中では「一芸に秀でること」や「何かにずば抜けて卓越していること」などが、一つの価値観となっているので、「ほどほど」というと、どうも中途半端なイメージを受けるかもしれませんが、こと発達において非常に大切な乳幼児期に関して言えば、「偏り」を生むことは、発達の妨げとなってしまうことがあります。ほあし子どものこころクリニック院長の帆足英一さんの本の中にこんな事例が紹介されています。

としお君は、生後4ヶ月頃から英才教育のビデオを一日中つけっぱなしの環境でした。

お母さんが、「乳児期から英語に触れさせる」という広告に踊らされていました。

このお母さんは、英才教育だけに気をとらわれ、声がけしたり、いっしょに遊んだりをしませんでした。

やがてビデオは、としお君の日課となり、1歳半をすぎたころから、自分でビデオやテレビのスイッチをつけるようになりました。遊具も教材メーカーが送ってくる英才遊具ばかりで、外遊びや友達遊びはしませんでした。

2歳になっても、としお君は、ほとんど言葉をしゃべりません。この時点で、お母さんはあせり始め、

2歳3ヶ月になって、保健福祉センターの発達相談を受けました。

まなざしが合いにくい、などの症状から「自閉的傾向」を指摘されました。

そこで、これまでの生育暦を整理すると、母子間の愛着関係が形成されていないこと、テレビやビデオづけの状態にあること、自閉症ではなく、療育環境のゆがみからくるコミュニケーション障害が大きな要因であることがわかりました。(以上要約)

この帆足先生の例は、まさに「度を越して」しまって、それが発達の弊害をもたらした例です。

こうした英才教育の教材のビデオや遊具は、決して悪いものではありません。

でも、発達において重要な乳幼児期に、生活パターンや、体験が画一化してしまうのがよくないんですね。

「教材中心の生活」というのは、まさに度を越しています。赤ちゃん期にもっとも大切なのは、お母さんやお父さんとの「ふれあい」「愛着関係(アタッチメント)」といったもので、そうした活動の中に英才ビデオや知育玩具があるのが望ましいのだと思います。

じゃあ、どういう「つきあい方」がいいのかというと、「ほどほど」ということなんです。

いくら赤ちゃんの知能育成を促す教材であっても、乳児期からドブプリつかるような「つきあい方」は、よくありません。赤ちゃんといっしょに、いろんな営みを毎日経験する、その中の一部に取り入れる程度のつきあい、つまり「ほどほど」なんです。

逆に、赤ちゃんとの「親密なつきあい」も、やはり「ほどほど」が大切だと思います。赤ちゃんに常につきあっていると、お母さんは息切れしちやいます。こうしたストレスはつもり積もって「育児ノイローゼ」なども引き起こします。だから、やっぱり「ほどほど」で、気を抜くことも大事だと思います。そんなときに、赤ちゃんに少しだけビデオを見てもらって、心の休息をとるのも、ボクは「あり」だと思います。「ほどほど」なら、特に問題ないんです。

乳幼児期の子育ては、「ほどほど」というこの指針は、意外に役に立ちますよ!

わからないとき、迷ったときは、「中間点」を選択するってことです。

【パパ大豆の、子育て豆知識】

<脳の発達と食>

「脳の発達と食」の関係を説いたおもしろい一節をご紹介します。

『噛むことは脳を刺激すること』森を出たサルが人間に進化できたのは、よく噛むことを覚え、何でも食べられるようになったからである。実は下等動物ほど噛まずに飲み込む。

噛むと、顔面筋肉のすべてを動かして運動し、アゴから脳へは体性感覚を伝える神経がいつているので、脳に刺激を与える。また、血液を脳へ送るポンプ役もしてくれるので、脳の発達を促す。

「噛む」ということは、右の脳と左の脳の疎通をよくしてくれる。右の脳は、感情・感覚の脳、左が考える脳であり、考える脳と感情・感覚の脳がドッキングすると、すばらしい生き方ができる。

しかし、いくら「噛む」ことがよいといっても、ずっと噛んでいては、今度は、脳の活性化にかかわる分泌がされない。そこでよく言われる規則正しい食事の必要が出てくる。

たえず間食をすると、太るだけでなく、脳の活性化も図れないのである。

また、従来、「食」というのは人と人とが交流するための日常的な大切なメディアであった。ところが、最近では、食は孤食と化し、時間をかけずに食べ物を噛まないでもすむような餌的なものになってきてしまっている。このことは、子どもの脳の発達に大きな影響を及ぼしている。

大島清 著 「子供の脳力は9歳までの育て方で決まる」より

本の題名だけ読むと、「頭の良い子の育て方マニュアル」かと思ってしまうのですが、全然そうじゃないんですね。むしろ、そうしたマニュアル的なものの逆です。

この章の中で述べられているのは、食に関しては、「昔ながらのスタイル」が、子供の発達にもいい、ってことです。規則正しく食事を取ることや、雑食になって、何でも食べること、手作りの料理を食べさせること、食卓をコミュニケーションの場とすること、

そうしたこと全てが、「脳の発達」と深く関係しているんだと筆者はいいます。

「なるほど、その通りだよな」と納得してしまいます。

切り身ではなく、丸ごとの魚を調理して出すことは、子供の想像力をかきたてることだと思います。調理された魚を見て、子供は、魚が泳いでいる姿を想像し、そうした生き物を口にしていることを認識するでしょう。

そんな日常の食卓においても、脳は刺激を受けて、発達するんだなあ、って思います。

良い「食環境」は、勉強を教えることよりも、習い事をするよりも、もつともつ脳の発達を促してくれるんじゃないかと思ってしまうました。

【子育て雑感】

<のろくてもかまわない>

ネットショップ39(サンキュー)店舗ではじめた「ありがとうプロジェクト」というのがあります。ふだん伝えられない「ありがとう」を形にして、ありがとうの輪を広げるといふプロジェクトなのですが、ここに寄せられている「ありがとう物語」がどれもすばらしいんです。

それで、この「ありがとうプロジェクト」、パパ大豆のお店も参加してるんですが、ボク自身、この機会に、ルカとソラが生まれたときのことを思い返して、「ありがとう物語」を書いてみました。

きょうは、ルカへのパパの思いを伝えたいと思っています。パパの大好きな相田 みつを さんのこの詩とともに。

いいですか
いくらのもろくても
かまいませんよ
たいせつなことはね
いつでも前を
むいて自分の
道を歩く
ことですよ

みつを

まさに、ルカに伝えたい、とても素敵な詩です。超低体重児として、わずか1340g、2ヶ月の早産で、5月の予定日が3月に繰り上がって生まれたルカ。ホントなら一つ下の学年で、なにもかもが普通くらいだったのにね。

体が小さかったり、足も遅かったり、運動発達も遅かったルカ。そんなことを、少なからずコンプレックスに思っていたと思う。

でも、「のろくても、いいんだよ、前を向いていけば」

ルカは、朝の通学が普通にできません。

普通というのは、この辺の地区で言うと「通学団に混ざって、決まった時間に、子どもだけで登校すること」入学当初から、パパ大豆かママが、通学団と一緒に混じって、ついて行ってました。

夏休みが終わって、2学期に入ると、徐々にボクなしで登校する日も増えてはきましたが、一進一退です。

実は、最近は一人で行くどころか、ボクがいつしよでも、通学団にあわせて行くことさえままならない日が続いています。

なかなか「家モード」から「学校モード」に切り替えられないんですね。

でも、先生の話では、学校に来てしまえば、きわめて活発だそうなので、問題は「気持ちの切り替え」だけなんです。

まわりの人から見たら、多分・・・「毎日のようにパパやママについてきてもらって、甘えてる」と写っているのかもしれない。でも、そんなこと、どうだっていいんです。「甘えることの何が悪い」ってなもんです。

ゆっくり時間をかけて、自分の力で「気持ちの切り替え」ができるようになればいいんです。

ただ、毎日、自分の足で、前を見て歩いていけば、それで十分です。

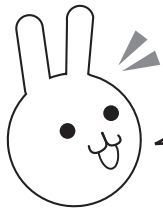
みんなについていけなければ、歩をゆるめればいい。

心が家を引きずってしまうなら、パパだってママだって、いつでも一緒に歩いてあげる。

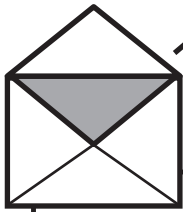
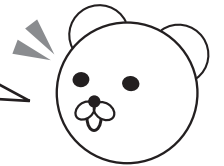
実は、そう言い聞かせているのは、ルカに対してではなく、自分に対してなのかもしれません。

「本当にこのままでいいのだろうか？」という不安を打ち消して、ルカを信じ、認めて、理解するために、自分に言い聞かせているのかもしれない。

相田 みつをさんの詩が心にしみます。ボクを勇気付けてくれます。



「楽しむ子育て」を始めた方たちからの声
 ~たくさんいただく「うれしいお声」のほんの一部をご紹介します!~



布絵本

TINY LOVE アクティビティーブック



報告が遅くなりましたが無事アクティビティーブックが指定の日になにに届きました。
 布絵本が以前から欲しいと思ってたのですが、なかなか自分の欲しいものがありませんでした。
 偶然貴社のホームページを見つけ、アクティビティーブックを見た瞬間にこれだと思って早速注文させていただきました。
 実物もととてもよく、気に入りました。
 子どもは自分からは興味を持たなかったけど、私のひざの上で一緒に見せてあげると、キリンの首と草むらのカバ、
 たまごのところ、鏡は気に入ったようで、ずーと遊んでました。
 毎日一緒にひざの上で見せてあげようと思います。
 丁寧な対応ありがとうございました。
 パソコンの機械を通じての買い物でしたが、廣島さんの温かさが伝わってきました。
 またホームページを見ようとおもいます。

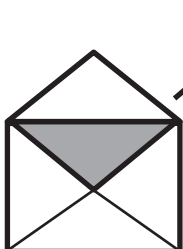
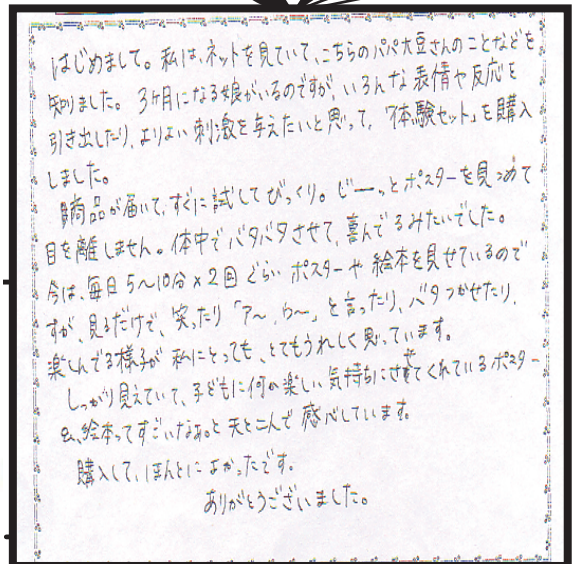
匿名希望様より



白黒赤

埼玉の〇〇です。
 注文したティーサーブック、昨日届きました。ありがとうございました!
 早速丸洗いして、今日から子供たちに遊んでもらっています。
 相当気に入ったらしく、眠いのには遊んでいた〜!としっかりと
 握ったまま寝入りました。我が家は双子なのですが、
 いきなり取り合いが始まっています。
 また良い布絵本を探して注文しないと!って思います。
 ありがとうございました!

匿名希望様より



ジム

トラベル・プレイジム



先日姪の出産祝いにモバイル・アクティビティー・プレイジムを注文したものです。
 本日午前中に無事到着したとの連絡をもらいました。蜂さんがとても可愛いこと。マットがふかふかなこと。
 寝かせてみたら、生まれてまだ一と月に満たないのですが、
 さっそくオルゴールの鏡に興味津々なこと等、写メールで伝えてきてくれました。
 気に入ってもらえたようで、こちらもうれしい限りです。このたびはどうもありがとうございました。
 迅速で、ご丁寧な対応をしていただき、心より御礼もうしあげます。ますますのご活躍をお祈りしています。

T.A様より

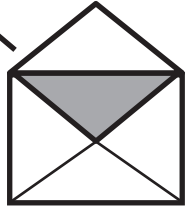
プレイジムをプレゼントとして購入した〇〇です。
 贈り物をネット通販で直接配送してもらったのは、はじめての経験でしたので、少し不安がありました。
 デパートから直接配送してもらうのと違って、実物を見ていないわけですので。
 先方の友人には、その後まだ会っていないので、詳しい反応はよくわからないのですが、4ヶ月の赤ちゃんを
 ジムの下に寝かせている写真付きのEメールで、「あーとかうーとか言いながら遊んでいます。
 素敵なお祝い本当にありがとうございました」というメッセージをもらいました。
 日本のおもちゃにはない感性が感じられる商品と思って選んだ品物でしたが、たぶん先方も同じ感想をもって
 もらったのではないかと考えています。1週間後くらいに実際に会う機会があるので、詳しく聞いて見ます。
 もっともっと、世界中からユニークなおもちゃの発掘してください。期待しております。
 貴社の一層のご発展を祈っております。

匿名希望様より

くいしんぼうルールー たのしいおうち



おもちゃ



こんにちは!この度は二ヶ月になる長女にとベッドメリーを購入しました。
初めての子供で、一生懸命育児しているつもりだったのですが、娘がお父さんにはにっこり微笑むのに私には、なかなか笑顔を見せてくれないことが、とても気がかりでした。

お父さんが仕事へ出た後は、ベッドの上で、頭をかきながらボーとしている、我が子を見て悲しいやら、さみしいやら……。そんな時こちらのベッドメリーを拝見しました。
届いてすぐの頃は、楽しんでいるというより、ジーと固まって見つめていた娘ですが、今ではさわったり、声を掛けたり? 笑いながら、楽しそうに毎日を送っています。

今思うと、毎日子供が泣くと、洗濯物が干せない、ご飯が食べられない、掃除ができないいつもイライラしていたように思います。子供にはしっかりそんな態度が伝わっていたんでしょね。

最近、私にもたくさん笑ってくれるようになり、今度はお父さんが焼きもちをやくようになってしまいました。ははっやっぱり自分に微笑んでくれる、娘の笑顔はとてもかわいくて、幸せを感じるものですね。

今回このベッドメリーをきっかけに、子供と遊ぶ楽しさを教えていただきました。ありがとうございました。
これからは、ほこりで死なないや!ぐらいの気持ちで、家事より先に子供を抱きしめて、あげたいと思います。

追伸、ベッドメリーを購入して、何より喜んだのはうちの旦那でした。
「僕こういうの凄い好き」ですって。一緒に回ってました。こういうところが、子供に好かれるのかしら?

匿名希望様より

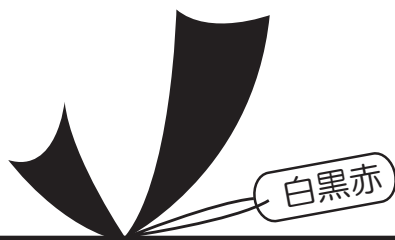
おはようございます

素敵な商品をありがとうございました。

ダンボールハウスは私の予想を越え、大変な喜びようでした。
私の子(3歳)妹の子(4歳)でおおはしやぎで色塗りし、おばけやしきをつくったようです。
(UFOキャッチャーで獲得したぬいぐるみたちをいれてあそんでいるようです)

Lamazeリバーシブル・アクティビティ・ジムは6ヶ月の次男にピッタリでした。

匿名希望様より



白黒赤

マジックミラーと白黒赤の絵本をお求めのお客様より

届きました。
孫はマジックミラーのおもちゃが特にお気に入りとのことです。
「白・黒・赤の絵本はとても有名なのよ。ありがとう」とは娘からです。
家に居ながら、こんなに良いものが手に入り、またすぐに送っていただけるなんて…感謝です。
これからも、よろしくお願いいたします。

T.M様より

BAWI アニマルスタッキング



『世界の赤ちゃんおもちゃトイフォーベビー』 ご利用案内

赤ちゃんに「旬のおもちゃ」を与えたいと思ったら…

トイフォーベビーで、あなたの赤ちゃんの発達ステージにピッタリ合った「旬のおもちゃ」がきっとみつかります

■ STEP1 まずは商品を品定め!お子さんの月齢に合ったおもちゃを見つけよう!

<http://www.toy4baby.com/>

上のURLをブラウザ(インターネット・エクスプローラーなど)に入力してください。

もし、おもちゃの選び方で迷ったら、いつでも気軽にご連絡ください!

・お電話なら…フリーダイヤル: **0120-1141922(い~よ、いくじに)**

■ STEP2 赤ちゃんにピッタリのおもちゃがみつかったら、早速注文!

インターネットでご注文

ご希望の商品の商品ページの「買いものカゴに入れる」のボタンを押すと、買い物カゴに商品が入ります。さらに買いものを続ける場合は、「買いものを続ける」ボタンを押すと、先ほどの商品のページに戻りますので、続けてほかの商品を買いものしてください。

ご希望の商品がすべて買いものカゴに入りましたら、「次へ」のボタンを押して、購入情報を入力してゆきます。最後に内容を確認して、「この内容で注文する」のボタンを押せば、注文完了です。



注文後すぐに、自動返信メールにて、ご注文内容の控えをお送りしております。その翌営業日(土日除く)に、当店サポートスタッフより、ご注文確認と発送予定をお知らせします。

FAX、Eメールでご注文

FAXフリーダイヤル : **0120-220-960** (通話料無料)

Eメール : **order@deez.co.jp**

FAXの場合お好きな用紙に下記の項目をご記入のうえ、上の番号にFAXしてください!

Eメールの場合、下記の項目を本文に書いていただいて

①名前 ②電話番号 ③商品番号・商品名・数量 ④お支払方法(代引き・クレジットカード・前払い銀行振込、郵便振替) ⑤ご注文者様住所・お届け先が別の場合お届け先住所と電話番号 ⑥宅配会社のお届け指定のご希望

電話でご注文

フリーダイヤル : **0120-141922(い~よ、育児に)** (通話料無料)

お気軽に、質問しながら注文してください。おもちゃについてわからない事や疑問を解決しながら、商品をお選びいただけます!

■ STEP3

おもちゃが届いたら、その日から、いっぱい遊んで赤ちゃんと一緒に楽しい時間を過ごしてください!